

かんきょうポスターコンテスト 入賞作品

※学年は令和2年度当時

最優秀賞



「苫小牧の自然を残そう未来へ」
近藤 芦羽 （泉野小学校5年生）

作者より

苫小牧の自然豊かなところを、次の世代へと受け継いでいきたいという気持ちで書きました。

審査員コメント

○ふるさとを自然や天然動物を大切にすることが、地球規模の環境保護につながるというメッセージを感じました。

○苫小牧の象徴が沢山描かれていて素敵。

○シャボン玉の中にふるさと（苫小牧）の自然が描かれている。守らなければ！

○トマコマイ、ホッキ、ハクチョウ、サクラ、ウミ他 大切な物がわかりやすい。

○苫小牧の自然とそこに生息する鳥、リス、魚等が上手に描かれています。

○苫小牧のすばらしさをシャボン玉にのせることで、未来への願いが感じられた。

○ふるさとを苫小牧の自然を大切にしようというメッセージがよい。

○ふるさとを自然を大切にとの思いが、シャボン玉一つ一つに込められている。

○自分の住むまちを綺麗にすることが、自然を大切に、自分が育ったふるさとを大切にすることが育む。

優秀賞



「守ろう野鳥の未来」

井脇 壮琉 (緑小学校 4年生)

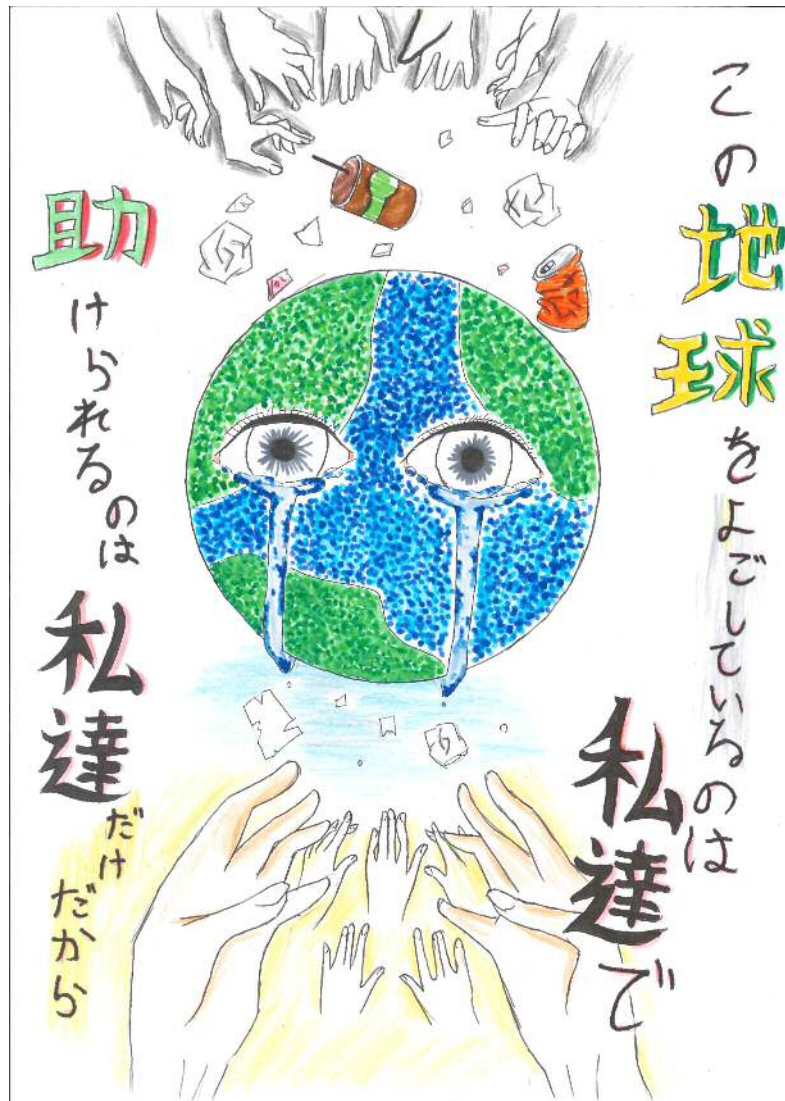
作者より

いつまでも野鳥が生きられるようにぼくたちがしぜんを守っていこう！！

審査員コメント

- 簡潔ですが、一番心にひびくメッセージでした。訴えるような視線が印象的。
- いつも皆さんを見ていますよ、見守っていますよというメッセージが絵から感じられる。
- 知恵のシンボルである森のフクロウの大きな目と、シンプルでたくさんの意味を含ませたメッセージはとても印象深く、心に響く。
- ふくろうの愛らしさでひと目を引くところがよい。
- フクロウが大変上手に描かれている。自然を守ってと目が訴えている。
- ポジティブなメッセージだと思います。

環境美化賞



「すくっていきたい ぼくの手で・・・」

高橋 瑠々果 (明野小学校5年生)

作者より

もっと地球をキレイにしたいと思う気持ちを絵にしました。

審査員コメント

- メッセージの続きがオープンエンドでいいと思いました。
- 地球を汚すのは人間社会であることを具体的に表現していることが判りやすい。
- デザインすごく個性的で素晴らしい。
- 手の動きに臨場感がある。
- 自己責任をさまざまな手で表現したアイデアがよい。
- 地球の環境を守るのは、自分なんだというメッセージがよい。
- 汚されて泣いている地球と、これから助ける私達の手が上手に描かれている。
- メッセージの「私達」の対比が良い。

地球温暖化対策賞



「STOP! 地球温暖化!」

渡邊 杏香 (美園小学校 5 年生)

作者より

地球温暖化はいまからでも止められることを表現した。

審査員コメント

- 地球を擬人化しておもしろい。
- 氷のうで地球を冷やさなければいけない程、地球温暖化は進んでいるという強いメッセージが伝わる。
- 色使いも含めとても分かりやすいデザインとメッセージの読みやすさは一目を引く。
- 温暖化を冷やす発想が良い。
- 地球温暖化は、喫緊の課題であり、早く冷やすべきと視覚で訴えている。
- 熱い地球を冷やす表現が理解しやすい。